

●自治会長・校長対談



自治会長の小松さん（原田中出身）と北中校長のお二人にお話を伺います。早速ですが、芦高の魅力について教えてくださいませんか？

●小松さん

芦高は校訓に「自治・自由・創造」を掲げているのですが、この校訓のとおり、様々な行事の企画や運営は生徒が中心となって行っています。例えば、6月に行われる記念祭(文化祭)の企画においても、私たち自治会はもちろん、有志メンバーも参加し、企画や運営を一から行いました。一人ひとりが理想を持っているから、こういった企画に積極的に参加してくれる人がとても多いです。自分のやりたいことを明確に持っていて、それを実現するための努力を惜しまない雰囲気「芦高にはある」ということが一番の魅力だと思います！

●校長先生

そうですね！確かに個々の生徒が、芦高生であるということに誇りを持っていて、それぞれ何か「こうあってほしい、こういうことをしてみたい」という自分たちの学校生活に対する理想をもっていることは強く感じました。みんなが学校行事に全力で向き合っていて、すごくエネルギーあふれる空気感がありますね！

●小松さん

一部の人だけでなく、全員で作り上げたという意識があるからこそ、それらすべての思い出が生徒全員にとってかけがえのないものになっています！



芦高の課題を挙げるとしたら何でしょうか？

●小松さん

一人ひとりのこうしたいという気持ちが強いからこそ、全体として意見がまとまらないことも多いことが、課題だと感じています。それぞれの譲れない思いがあることももちろんいいことなのですが、理想と現実をすり合わせるような代替案や中間案を提案するといったように、調整力のある人がもっと増えていったらいいのかな、とも思っています。

●校長先生

なるほど。そういう意見の対立もありますよね。そうした状況ではどうやって解決に導いていっているのでしょうか？

●小松さん

先生方にとても助けられているなと感じています！常に私たちがやりたいことを尊重してくださって、サポートしてくださる先生方がとても多く、生徒の意見がぶつかり合う状況であっても、見守りながらもアドバイスをしてくださいます。そこは決して意見の押し付けではなく、対等な大人として扱ってくれながらも、必要な時にサポートしてくれていることがとてもありがたいです。

●校長先生

生徒と先生がフラットな関係で、生徒の意思を尊重しながらサポートする関係性は本校の特色でもあり、自慢でもあります。先生方は生徒をいい意味で大人扱いしてくれているからこそ、生徒はより社会性が身についていくのではないかなと思います。



未来の芦高生にむけてメッセージをお願いします！

●小松さん

芦高は、自分のやりたいことが見つけれられる学校だと思います。何か新しいことにチャレンジしたい人にはぜひ来てほしいです！一方で、まだやりたいことが見つからない人こそ、来てほしいという気持ちもあります。私自身も入学当初は特別やりたいことが見つかりませんでした。学校生活を一緒に充実させたいと考える同志と出会うことができました。私にとって芦高は、自分を変えてくれ、かけがえのない仲間に出会うことができた大切な場所です！

●校長先生

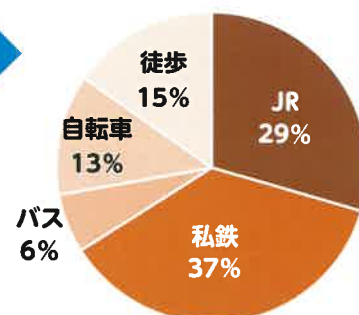
芦高は、いろんな人がクラス活動や部活動の中で、それぞれ一人ひとりが輝ける場所を見つけれられる場所だと思っています。ここで、自分と同じ夢を持つ人、考え方が違う人と出会うことで、自分の世界をさらに広げることができます。ぜひ芦高で、自分の新しい「好き」を見つけ、それに向かってまっすぐに、自分らしくかけがえのない青春を送ってほしいと思っています！



交通アクセス

- JR「芦屋」下車 徒歩 10 分
- 阪神「芦屋」下車 徒歩 8 分
- 阪急「芦屋川」下車 徒歩 18 分

通学手段



兵庫県立芦屋高等学校

〒659-0063 兵庫県芦屋市宮川町6-3

TEL 0797-32-2325 FAX 0797-32-2327 <https://dmzcms.hyogo-c.ed.jp/kenashi-hs/NC3/>

芦屋高校

詳しくはホームページへ



芦屋高校
公式サイト

創立 85 年を迎えた伝統と創造の学び舎

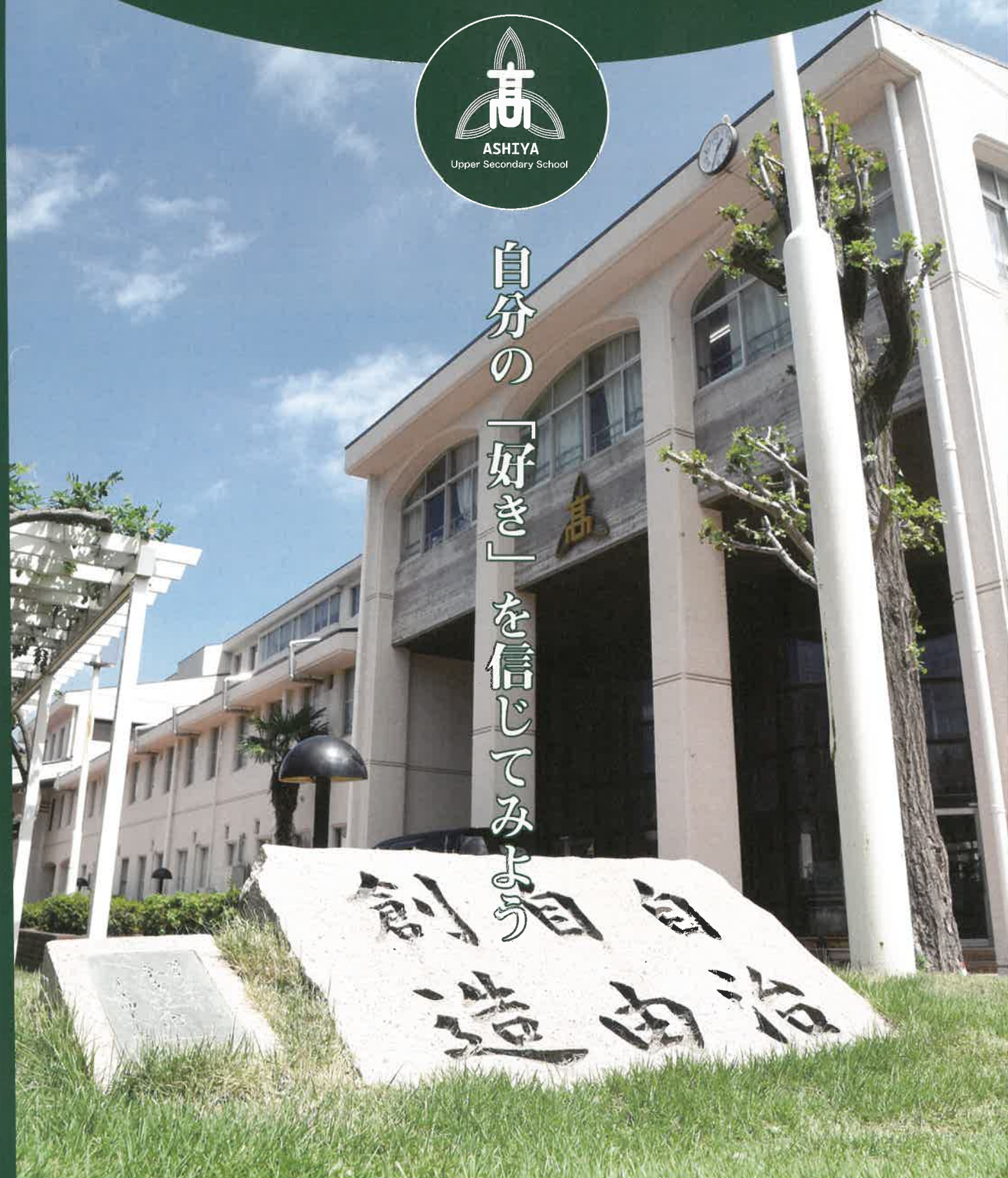
兵庫県立 芦屋高等学校

令和 7 年度版



自分の「好き」を信じてみよう

創造自由



芦屋高校の 特色と魅力



芦高スクールポリシー

スクールポリシーとは？

芦高ではスクールポリシーにもとづいてあらゆる教育活動がなされています。
授業はもとより、学校行事、部活動、日々の生活など…つまり、スクールポリシーとは芦高の羅針盤であり、全員で目指していくもののです。
みなさんも一緒に「自由・自治・創造」のもとに大切な高校生活を過ごしてみませんか？

グラディエーションポリシー

こんな人物になって卒業してもらいます！

【自治】「自分たちの社会は自分たちの手でつくる」という、社会の先頭に立って活躍できる人！

【自由】「好き」ととことん貫き、世の中に「楽しい」を提供できる人！

【創造】社会や日常生活に現れた課題に対して主体的に取り組み、柔軟な発想をもって解決に導ける人！

普通科単位制

普通科単位制とは

単位制高校とは、学年による教育課程の区分を設けず、決められた単位を修得すれば卒業が認められる高等学校のことです。学年ごとの進級認定を行わず、3年間で卒業までに定められた単位を修得するシステムになっています。それぞれの年次で担任と各課の教員がチームとなって、生徒一人一人が進路希望に応じて何を選択すべきかを、丁寧にサポートする体制を整えています。
教員数が多く、習熟度別授業や選択科目など少人数指導を数多く実施しています。

ユニークな選択授業

自分だけの時間割

本校では、多彩な選択科目が設置できる単位制のメリットを生かし、進路希望に応じた選択科目をたくさん用意しています。

高大連携講座

大学に行って、通常の大学の講義を大学生とともに受講します。本校の選択科目として扱います。
関西学院大学、甲南大学など

本校独自の学校設定科目

マリンスポーツ実習、油彩画、E-input、芦屋モダンズム、暮らしの中の書、調理科学、未来科学など。

自分たちで作る芦校の伝統

自治会活動

自治会

芦高では「生徒会」のことを「自治会」と呼びます。校訓「自治・自由・創造」を基盤に、生徒が主体となった「自治会」活動が盛んです。記念祭(文化祭)を始め、様々な学校行事の運営を担います。

ジチカツ

毎年3月にジチカツフォーラムが開催されます。全校生徒が集まり、「自治・自由・創造」について全員で考える総会です。そのなかで芦高生としての在り方やマインドについて議論し、そして自分たちのルールを自分たちで決定していきます。



これが芦高です

カリキュラム・ポリシー

こうした経験や活動を通して成長してもらいます！

【自治】主体的に自治を学ぶ「ジチカツ」を通して、対話を繰り返しながら、よりよい社会をつくる経験を積む。

【自由】100種類にも及ぶ授業や、記念祭、体育祭、修学旅行といった学校行事など、芦高にしかない学びを通して、自分の「好き」を見つけ、深めていく。

【創造】授業内や学校生活全般にあふれる探究活動を通して、課題解決に挑戦し、とことん追い求める楽しさを知る。

アドミッション・ポリシー

こんな人、ぜひ芦高へ来てください！

【自治】現状に満足せず、今の社会のあり方に対して自分の考えを持っている人！

【自由】「何かやってみたい」とうずうずしている人！

【創造】自分の道を自分で切り拓いていきたい人！



あなたの夢を実現します

グローバル教育

外国人生徒の受入れ

渡日3年以内の生徒を対象に特別枠選抜を行い、1年間、日本語など必要な学習支援を行います。
取り出し授業 日本語授業
放課後学習
活動拠点(※IEルーム)の設置
※IEルーム: International Education Room

オーストラリア語学研修旅行

夏休みに2週間、オーストラリアで語学を学び、ホームステイで現地の高校生と交流します。

国際交流

台湾の新北市立三重高級中学(姉妹校)とは長年のつきあい。日本の良さを英語で伝えます。



伝統と創造の学びや

卒業生に支えられて

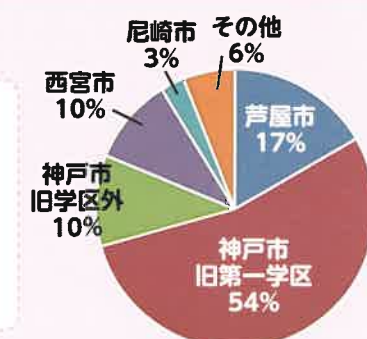
約3万人の卒業生

創立85年を迎える本校の卒業生は約3万人。多くの先輩たちが社会で活躍し、芦高生の活動を支えてくれています。

広い地域から

推薦入試は兵庫県全域から

推薦入試は兵庫全域から受検できます。芦屋市・神戸市だけでなく、阪神間など広い地域から集まってきます。



部活動

運動部

- 男子バスケットボール
- 女子バスケットボール
- 男子テニス 女子テニス
- 男子ソフトテニス 女子ソフトテニス
- 男子バレーボール 女子バレーボール
- 硬式野球 サッカー ラグビー
- 陸上競技 水泳 卓球 弓道
- 剣道 柔道 ヨット カヌー

文化部

- 華道 写真 家庭科研究
- 美術 茶道 吹奏楽
- コーラス ギター研究
- 数理科学研究 将棋
- 漫画研究 書道 E S S
- 鉄道研究

同好会

- ダブルダッチ

書記外局

- 放送 応援団リーダー
- ボランティア



1年間の主な行事

4 APRIL

入学式、芦高一揆（文化部の紹介）
校外学習

5 MAY

定期戦
（県立西宮高校と15の部活動で競技）

6 JUNE

記念祭（文化祭）

7 JULY

球技大会
オーストラリア語学研修

8 AUGUST

学校説明会(25日)

9 SEPTEMBER

体育祭

10 OCTOBER

オープンハイスクール(25日)

11 NOVEMBER

ウェルカムウィーク(4~7日)
修学旅行

12 DECEMBER

クリーンアップ作戦
防災訓練

1 JANUARY

進路ガイダンス

2 FEBRUARY

卒業生講演会
卒業式

3 MARCH

ジチカツフォーラム、球技大会

教育課程 令和6年度入学生（82期生）

あなたの「好き」はありますか？

これから「好き」を見つけたいですか？

芦屋高校はすべての「好き」を求める人を歓迎します！

学力を高める科目、知的好奇心を満たす科目、本格的な実技を行う科目など、設置されている科目の種類はおよそ100種類！

この中から選び、自分だけの時間割を作って、芦屋高校で「好き」とことん追求しましょう！



	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
1 年 次	現代の 国語	言語文化	歴史総合	地理総合	数学Ⅰ	数学A	物理基礎	生物基礎	体育	芸術Ⅰ (音楽Ⅰ・ 美術Ⅰ・ 書道Ⅰ)	英語 コミュニ ケーションⅠ	論理・ 表現Ⅰ	情報Ⅰ	保健	探究Ⅰ	LHR																
2 年 次	体育	公共	化学基礎	家庭基礎	英語 コミュニ ケーションⅡ	論理・ 表現Ⅱ	物理生 物	化学	数学Ⅱ	世界史探究 日本史探究 地理探究	選択 2-①	選択 2-②	選択 2-②	論理国語	古典探究	数学B	文学国語	保健	探究Ⅱ	LHR												
3 年 次	体育	英語 コミュニ ケーションⅢ	論理・ 表現Ⅲ	論理国語	古典探究	文学国語	世界史探究 日本史探究 地理探究	選択 3-①	選択 3-②	選択 3-③	選択 3-④	選択 3-⑤	選択 3-⑥	探究Ⅲ	LHR																	
						数学Ⅲ	数学研究C	数学研究D	物理 生物	○情報 研究	数学C	化学																				

は必修科目

○は学校設定科目

探究Ⅰ、探究Ⅱ、探究Ⅲは総合的な探究の時間

- 【選択2-①】 ○古典文学を読み解くA 音楽Ⅱ 美術Ⅱ 書道Ⅱ ○E-output ○生活研究 数学Ⅱ 生物
 【選択2-②】 ○＜言葉の力＞を高める ※○未来科学 ○映画に見るアメリカ文化と歴史 ※○マリン・アウトドアスポーツ実習
 ○芦高みらいリサーチ ※○声楽・器楽 ○数学研究Ⅰ ※○暮らしの中の書 ※○アスレティックトレーナー入門
 情報Ⅱ ※○油彩画 ○実用英語 ○韓国語 ○中国語 数学B ○高大連携講座
 【選択2-③】 ○日本思想・文化研究 ○世界思想・文化研究 ○演奏法の基礎 ○生活造形 ○漢字書法 ○E-output
 ○スポーツ入門 数学Ⅱ 生物

- 【選択3-①】 ○評論から＜現代＞を考える ○地域と人間生活 ○スポーツ総合 ○E-input ○英語探究 ファッション造形基礎
 ○数学研究B
 【選択3-②】 ○歴史ゼミナール ※○油彩画 ※○未来科学 ※○暮らしの中の書 ○マリン・アウトドアスポーツ実習
 フードデザイン ※○声楽・器楽 ○数学研究A ○評論から＜現代＞を考える ○高大連携講座
 ※○アスレティックトレーナー入門 ○実用英語
 【選択3-③】 ○古典文学を読み解くB ○世界史研究 ○日本史研究 ○小アソソル ○化学基礎研究 ○漢字仮名交じりの表現
 ○数学研究A ○材料・デザイン 政治・経済 ○英語探究 ○発展物理 ○発展生物 ○調理科学 ○地理研究
 ○ボディメイク実習 ○地理研究 ○発展化学
 【選択3-④】 ○日本史研究 生物 ○世界史研究 ○音楽総合 数学C ○書のあゆみ ○英語探究 ○生活研究 情報・デザイン
 【選択3-⑤】 ○古典文学を読み解くB ○世界史研究 ○日本史研究 ○英語探究 ○数学研究A ○ボディメイク実習 ○E-input
 保育基礎 ○情報研究 ○物理基礎研究 ○生物基礎研究
 【選択3-⑥】 政治・経済 倫理 ○古典文学を読み解くB ○化学基礎研究 音楽Ⅲ 書道Ⅲ 美術Ⅲ ○スポーツ総合 ○英語探究

注 目1 探究に力を入れています！ 新設「芦高みらいリサーチ」「探究ⅠⅡⅢ」など

注 目2 芦屋ならではの授業、充実しています！

「マリン・アウトドアスポーツ実習」「高大連携講座」など、学校設定科目が充実！

注 目3 学びあいの拡充！共修科目（※の科目。2・3年次が同じ授業を受けます。）増えてます！

芦屋高校にしかない科目

○の数を数えてみよう！

キャリア教育

進路実現に向けて

進路を「自由」に選択できる時代だからこそ迷うし、悩む。芦校では、進路の悩みを大人になる重要な過程ととらえ、さまざまな進路指導を展開しています。

進路ガイダンス

私は理系？文系？（文理選択講演会）、大学の講義を先取り！（大学模擬授業）、志望学部の話をもっと聞きたい！（志望分野別講演会）など各年次で外部講師を招いた進路ガイダンスを実施。段階的、連続的、具体的な指導で進路実現をサポートします。



卒業生講演会

授業への取り組みや部活動との両立の工夫、希望校に合格するまでの準備や努力してきたことなど卒業生の体験が直接聞ける絶好の機会。先輩からもらった励ましの言葉は苦しいときに自分を支えてくれます。



探究学習の推進

本校では、「総合的な探究の時間」を通して、自ら学び・自ら考える姿勢を大切にしながら社会の諸課題に目を向け、課題解決に向けて探究活動に取り組みます。また、アイデンティティの確立を目指し、生きる力を育成します。

1. 進路について考える

- ・自らの適性や関心をもとに進路について考えます。
- ・どのような学問分野があるかを調べ、それを学ぶための進路について考えます。
- ・職業について知り、将来の自分と社会のかかわりについて関心を高めます。



2. 地域について考える

- ・芦屋市を中心にまちの特徴を分析し、抱える課題について調べます。
- ・芦屋市の課題の解決について、具体的な方略を探究します。
- ・地域の課題から社会の課題についての関心を高めます。
- ・インターネットで調べたことをもとに、自ら体験したり、地域の人にインタビューを行ったりすることで、自らの考えを深めます。
- ・各班で考えた意見をクラスや全体で発表をします。



3. 社会の課題について考える

- ・日常生活や社会の視点をもとに、自ら研究テーマを設定し、課題解決の方法について考えます。
- ・自分の学問分野についての興味・関心をもとに、研究テーマを設定し、探究していきます。



進路へ向けてきめ細やかなサポート

夏季・冬季補習

長期休業中には普段の授業では経験することのできない専門性の高い内容や、志望校に応じた受験対策に特化した講座を開講しています。また、書道実習や水泳実習など様々な実習講座も開かれています！

小論文講座

現在の大学受験では必須となっている小論文についてもしっかりとサポート。専門の外部講師を招き、より実践的な内容を学び、実際に小論文の模擬試験を受験し、対策を重ねています。

個人面接指導

面接もそれぞれの志望校に合わせて実践的なトレーニングを重ねています。担任だけでなく進路課、それぞれの専攻に合わせてチーム芦高として生徒個人へオーダーメイドの指導を行っています。



卒業生 合格体験記

撫 亜芽里（渚中）
関西学院大社会学部【総合型選抜】



私は関西学院大学社会学部を第一志望とし、一般受験ではなく、探究評価型という方法を選び、受験をしました。その

きっかけは、高校の授業で行っていた探究テーマを、大学に入ってから深く追求してみたいと思ったからです。探究評価型はレポートと面接による選考が主で、自分自身と向き合う日々が続きました。不安もたくさんありましたが、担任の先生が親身にサポートしてくれて、レポートの添削や面接対策をしてくださりました。そうした積み重ねもあって、最後には合格を掴み取ることができました。皆さんには、自分に合った受験方法を選び、最後まで自分を信じて頑張ってください！心から応援しています！

上村 はるの（御影中）
神戸市看護大学看護学部【国公立大学推薦型選抜】



私は高校1年生の夏休みに神戸市看護大学のオープンキャンパスに参加し、学校型推薦入試があることを知って、この大学を志望校に決めました。高校

生活では、部活動とテスト勉強の両方に力を入れ、特に英語の勉強には早い段階から取り組んでいました。大学に入ってから、高校時代に英語や生物をしっかりと勉強しておいて本当によかったと感じています。受験勉強はつらいことも多く、不安でいっぱいになることもありましたが、今は「あのとき頑張ったよかった」と心から思っています。これから受験に向かう皆さんも、大変なことは多いと思いますが、最後まで諦めずに頑張ってください。応援しています。

高橋 拓也（魚崎中）
関西学院大教育学部【一般選抜】



僕が小学校教員になりたいという夢をもったのは、高3の探究の授業として取り組んだ小学校実習がきっかけでした。

そこで初めて小学校の先生になりたいという夢をもち、教育学部のある関学を目指すようになりました。しかし、1,2年生の僕は定期テストでも200番台で不可能に近い挑戦でした。それでも、バスケット部で培った根性で、朝早く登校して勉強したり、休み時間も勉強したりしました。もう無理なんじゃないかと思った時期もありましたが、家族や学校や塾の先生の応援が心の支えとなり、「絶対に合格するんだ」という気持ちを持続することができました。そして本番では過去1番の点数をとることができて合格することができました。皆さんも今の自分の学力では厳しいとかで不可能だと考えないで、何があっても合格するという強い気持ち（根拠なんてなくていいです）と努力を積み重ねて本気で頑張ってください！



過去3年間のおもな進学先

大阪大学・神戸大学・大阪教育大学・岡山大学・富山大学・和歌山大学・鳥取大学・島根大学・愛媛大学・徳島大学 他

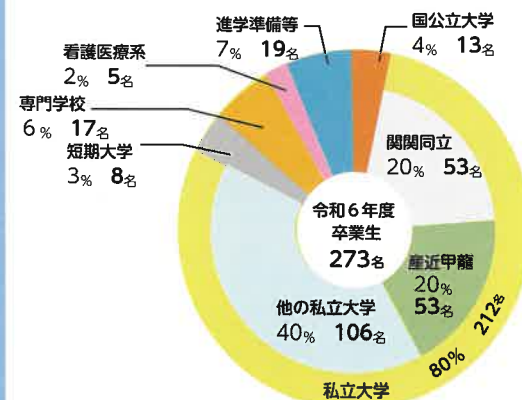
兵庫県立大学・大阪公立大学・神戸市外国語大学・神戸市看護大学 他

関西大学・関西学院大学・同志社大学・立命館大学・京都産業大学・近畿大学・甲南大学・青山学院大学・慶応大学・法政大学 他



進路状況

令和6年度 卒業生(80期生) 273人の進路先



過去3年間の主な大学別合格者数

国公立大学	令和7年		令和6年		令和5年	
	現	過	現	過	現	過
北見工大	1					
富山大			1			
滋賀大			1			
京都教育大			3			
大阪大				1		
大阪教育大	1					
神戸大	1					
鳥取大			1		1	1
岡山大			1			
徳島大	1		2		3	1
香川大	1					
愛媛大			1		1	
高知大			1	1		
琉球大			1			
高崎経大	1					
大阪公立大		1			1	
神戸市看護大	1		1		1	
兵庫県立大	2		4		6	1
神戸市外大	3	1				
芸術文観光職大	1		1			



私立大学	令和7年		令和6年		令和5年	
	現	過	現	過	現	過
青山学院大	1	1	6			
国学院大			1	1	2	
慶応大		1				
東海大			5			
東京農大			2	2		
法政大			2			
明治大			2			
京都外大			1		3	
京都産業大	9		15		10	4
京都女子大	1		5		2	
京都芸術大	1	1	1		3	1
同志社大	4		10	1	15	
同志社女子大	6		1		5	
立命館大	13	2	5		13	1
龍谷大	11		28		22	
京都美術工芸大	1		1			
追手門学院大	51		22		26	
大阪経大	18		30		18	
大阪工大	34		26		14	3
近畿大	138	3	129	5	106	5
関西大	37	2	47	2	42	6
関西外大	32		20		28	
関西学院大	77	5	54	8	75	7
甲南大	72	1	47	4	76	1
神戸学院大	75	1	47		112	6
神戸女子大	1		4		7	
神戸親和大学	6		1		14	
兵庫医大	1		5		5	
武庫川女子大	28	1	50	1	72	